

講習日時：令和7年8月5日(火) 13:00～17:00
講習名：知っておきたい！防災・減災－台風・高潮、地震・津波、地球温暖化－
参加者：23人

参加者所属			
<学校種>		<担当教科等>（複数回答有）	
小学校	16	社会	1
中学校	6	理科	1
高等学校		国語	2
特別養護学校		数学	1
学生	1	英語	1
<職名>		6年生	1
教諭	20	4年生	1
無回答	2	養護教諭	1

講習を選んだ理由（複数回答可）	
1受講者から勧められて	
2会場へのアクセスが良いから	2
3講義だけでなく、見学や実習などがあるから	14
4申し込みサイトでたまたま見つけて	7
5その他	
防災教育に興味があったため	2
総合的な学習の時間で防災を取り扱うため	1
中堅研の校外研修にあり、防災に興味があった	1
最近の災害事情やニュースを見て興味を持った	1
大学からの案内メール	1

講義内容で評価できること（理解できたこと）	
高潮、津波のメカニズム	
自然災害のメカニズムの科学的知識	
メカニズムが専門的に分かったので、気を付けることなど、よく分かった。また体験ができるというのは貴重でした。	
津波の高さや到達時間の予報に対する信頼性についてよく分かった。	
津波の時間は計算できるということに驚きました。	
地球規模で原理が知れたのがよかった。	
科学的知見から分かりやすく講義していただいたこと。実際の資料、映像などで実感できたこと。	
見学では一つ一つ具体的に丁寧に伝えていただき、すごく大事なことがイメージできました。	
例をたくさん出していただけて、子どもたちにも同様に伝えようと思いました。	
防災、減災の知識を更に深められた。普段、海の災害を意識することがなかったので、今日の学びはとても深いものでした。	
南海トラフのことについて、とても身近に感じ、考えることもでき、知ることによって知らなかった時よりもっと考えないと、と気持ちを改めることができた。	
今後起こりうる南海トラフ地震による津波のことをより詳しく知れた。	
最新の研究結果をもとにしての講義で納得感があった。	
ガイド付きの施設見学があったことがよかったです。	
何度も聞いておかないと薄れていくので、何度聞いてもよいと思います。	
無回答	2

内容で改善すべきこと（わかりにくかったこと）

特になし・無回答

20

地震が起きるメカニズムなど専門用語がたくさん出てきていて、何となく分かったような気はしますが、難しいです。
大阪の内容が多かった。兵庫県の状況についても聞きたかった。
もう少し受講人数を少なくしてもよいと思いました。

今後受けてみたい講習の内容（複数回答可）

1防災学習（地震）	14
2防災学習（水害・土砂）ダム・川・山・下水	12
3上水道学習 ダム・川・上下水	7
4土木遺産学習 道路・トンネル・橋	4
5資源再生学習 ゴミ処理場	4
6「持続可能な開発」教育（環境）	7
7地域の交通について 道路・港・空港・鉄道	8
8身近な公共施設についての学習 道路・橋	5

今後受けてみたい講習内容や見学したい場所が具体的にあれば教えてください。

防災学習（防波堤を実際に見る）

台風か土砂災害への取組み等（対策）があれば聞きたい。

地震、津波が起こった時、学校はどのように対応していけばよいのか。

人と防災未来センターの見学をしてみたい。

高潮の備え方を詳しく知りたいと思いました。

SDGsに関係あることを学んでみたいです。

フィールドワーク

「土木」についてどう思っていましたか？またこの講習を受講して変わりましたか？

道路や橋、水道上下水に関わる分野というイメージを持っていました。今回の学びで台風、高潮の防災にも土木が関わるということを知ることができました。

表面的な部分の道や川のことから、もっと深い部分や関連している分野とのつながりが分かりました。

建築工事などのイメージを持っていましたが、宇宙までとは思っていませんでした。

マントルから宇宙までというのは大変驚きました。それぐらい社会の中で果たしている部分が大きいということが分かりました。

思っていたよりはるかに多くの分野が土木にカテゴライズされていると知り驚きました。土木に携わる人々のおかげで普段の暮らしが成立していると感じました。

これまで「土木」について考えることがあまりなかったが、本当に多くの方々が様々な角度からこの「土木」に関わり、社会を作ってくれてると知れてよかったです。

森林や工事などのイメージがありましたが、日々の生活を支えてくださっていると改めて感じました。もっと学習したいとも思いました。

木を扱う職業だけだと思っていたので、災害のことも含まれているんだと初めて知りました。

土木作業のイメージでしたが、変わりました。

私たちの生活に密接に結びついているものだった。

とても興味がわきました。